

国際戦略室職員が選ぶ令和4年度JSの国際業務10大ニュース

国際戦略室

早いもので令和4年度が終わろうとしています。

今回は、令和4年度最後のメールマガジンですので「国際戦略室職員が選ぶ令和4年度JSの国際業務10大ニュース」と題しまして、令和4年度に実施したJSの国際業務を振り返ってみたいと思います。

なお、この10大ニュースは、国際戦略室職員の独断と偏見で選出しており、JSを代表するものではないことをあらかじめお断りしておきます。

1. 海外出張の再開

コロナ禍のため、長らく停止していた海外出張がついに再開されました。再開第1号の海外出張先はフィリピンでした。その後、カンボジア、ベトナム、モンゴル、タイ、フィジー、インドネシア、北マケドニア、インドに渡航しています。

2. タイWMAとのLOI(覚書)手交式開催

令和2年に草案が合意されてから実に2年7カ月の歳月を経て、タイWMAとLOI(覚書)手交式を令和4年9月に開催することが出来ました。来日日程や人数が頻繁に変更され、対応に苦慮したのも今となっては良い思い出です(でも、二度と味わいたくない経験です)。

3. 海外業務に係る中長期活動方針の制定、公表

令和5年1月19日に、「海外業務に係る中長期活動方針」を公表いたしました。JSでは、スローガンに掲げている「海外展開の加速化を目指して」の実現に向けて、海外においても「下水道プラットフォーマー」として活動を続けていきます。

4. 海外技術者向け研修への多数のJS職員参加

令和4年度JICA課題別研修「下水道マネージメント」を含む4件の研修に約30人のJS職員が講師等として参加しました。来年度はさらに多くの職員の参加を期待しています。

5. VIETWATER 出展

令和4年11月にベトナムで実施された国際的な上下水道分野の展示会に初めて出展いたしました。頭をフル回転させて来場者に英語で対応した事が印象に残っています。

6. JS 職員向け国際戦略室業務説明会の実施

令和5年2月にJS職員向けに開催された国際戦略室業務説明会には、オンラインでたくさんの方にご参加頂きました。国際戦略室の各メンバーにとっては、自分の業務をプレゼンするまたとない機会でしたし、皆さんから頂いたコメントはとても励みになりました。この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

7. AAA 都市会議が対面での開催を再開

AAA都市会議は、国際水ビジネスの分野において先進的な技術と豊富な経験を持つ地方公共団体（11都市）等による会議を指し、JSは事務局を担当しています。令和4年8月、3年ぶりに対面とWEBによる会議が東京で開催されました。

8. JS初のモンゴル、フィジー渡航

令和4年8月、静岡県草の根技術協力事業を支援するためモンゴルへ、また10月には、案件形成及び技術セミナー開催のためフィジーを訪問しました。この二か国は、JSとしてはじめての渡航先となりました。

9. 海外向け技術確認制度の改訂

民間企業が開発した技術についてその妥当性を確認し、下水道分野における海外業務の獲得に向けた支援を目的とした「海外向け技術確認制度」が令和4年11月に改訂されました。JSは今後も関係者の皆様のご意見を伺いながら、使い勝手の良い制度となるよう改善してまいります。海外展開をお考えの企業の皆様におかれましては、本制度の活用を是非一度ご検討ください。

10. WOW TO JAPAN 技術セミナー出席

WOW TO JAPANとは国土交通省下水道技術海外実証事業のことで、JSが神鋼環境ソリューションとJVを組んで応募した「カンボジアにおけるPODコンセプトを用いた小規模下水処理法の現地適応性に係る実証事業」が令和4年度に採択されています。

令和5年2月24日にカンボジアでWOW TO JAPANセミナー及び視察会が開催され、JSも参加しました。

(番外編)

- ・ JICA カンボジア研修で研修員がJS表敬訪問（令和4年11月）
- ・ 世界水フォーラム準備会合（インドネシア）への参加（令和5年2月）
- ・ 第4回アジア太平洋水サミット（熊本）への参加（令和4年4月）
- ・ 業務研究発表会で小松専門家の国際業務講演（令和4年10月）
- ・ 日カンボジア政府間会議（カンボジア）に出席（令和4年10月）

◇ 国際戦略室からのお知らせ ◇

最後になりましたが、今年度お世話になりました皆様、ありがとうございました。来年度も JS は全力で国際業務を展開していく所存です。今後とも引き続き、JS の国際業務にご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。